

しろさと



輝く笑顔 輝く未来へ…!

3月9日(水)、町内3つの中学校で笑顔と涙の卒業式が行われました。

一人ひとり、卒業証書を手渡された生徒たちは、たくさんの思い出を胸に、それぞれの輝く未来に向かって旅立ちました。

(写真は常北中学校)

おもな内容

平成17年度町の予算と主な事業……	2～7
ニュース城里……	8
公民館講座のご案内……	9
農業臨時雇標準賃金表……	10
町の町章が決定しました……	11
各種健診の内容・料金と日程……	12～13
はるその常北高校……	16
図書館・資料館だより……	17

平成17年度町の予算

「人と自然が響きあい ともに輝く住みよいまち」

平成17年度の一般会計予算総額は、93億9700万円、3町村の16年度当初予算の合算額と比較して17・6%の減、減税補てん債の借り換え分3億130万円をのぞくと、実質15・3%の減となっています。

地方分権改革の推進や少子高齢化の一層の進展、さらには景気動向など、近時の社会経済の潮流を踏まえつつ、合併初年度として、新町建設計画をベースに、合併協議や事務一元化調整を通し、町民が合併してよかったと実感できるような地域づくりと、多様な町民ニーズに対する行政サービスの提供に意を配するとともに、将来にわたり希望が持てるまちづくりに向け、予算編成を行いました。

心やすらぐ自然環境のなかで 安全で快適に暮らせるまちづくり

自然環境・景観の保全

●緑に包まれた豊かな自然環境を後世にわたって保全し、まちづくりに活用していくため、居住環境と自然環境の調和する計画的な土地利用を推進します。

●学校、家庭、地域、職場、野外活動の場などにおいて、環境美化運動を積極的に実施、住民一人ひとりの環境に対する意識の高揚を図り、地域の特性に即した環境保全対

策に取り組みます。

交通体系の整備

●国道バイパスは、石塚田町の現道から桂地区上坪の坏小学校までの2km区間が優先区間と位置づけられ、用地測量に着手したところですが、また、県道は、桂地区の阿波山徳蔵線の路線延長区間において地元説明会が終了し、路線測量を実施しており、地元地権者のご理解を受け、17年度には用地買収に着手します。さら

に、七会地区の町道徳蔵倉見線の早期完成を目指し、17年度より事業着手の運びとなりました。

●通勤、通学、防災上の利便性を考慮し、生活道路の保守点検を主に、歩道の設置や段差解消、排水施設の整備など、安全で人に優しい道路整備に努めます。

●地域の重要な交通手段であるバス路線網は、現状の路線バスの維持を基本に、既存の福祉バスや新町の主要施設等を巡回するコミュニティバスなどを含めた交通機関の検討・確保を行い、行政区域が広がることによる交通空白地域の解消、交通不便者の利便性の向上、住民交流の促進を図り、交通体制の整備を進めます。

上水道・簡易水道の整備

●常北地区水道事業・桂地区水道事業の一会計二事業と七会塩子地区簡易水道事業特別会計で運営している水道事業は、普及率92%となっており、町民の多数が利用できるまで

に普及していますが、統合簡易水道施設整備事業など国庫補助事業を活用し整備を図るとともに、未給水地域（徳蔵地区）の解消に向けた計画を進め、普及率の向上に努めます。

●藤井川ダム再開発事業等の早期完了を要望し、安定した水源の確保により、都市化の進展や生活向上に伴い増大する水需要と消火用水の供給と、安心して利用できる信頼性の高い豊かな生活基盤を支える水道施設を目指します。

下水道の整備

●平成3年度から那珂久慈流域関連公共下水道事業として、石塚の中心市街地48haを整備し、平成10年7月及び平成14年3月に事業認可面積を拡大しながら、現在185haの認可区域内の整備を進めています。平成16年度において



農業集落排水処理施設（孫根地区）

は、石塚・那珂西・下青山地区を含む152haの区域が整備完了しました。

●特定環境保全公共下水道事業については、平成5年度に策定した計画に基づき平成6年度より事業着手し、粟・阿波山の供用開始と事業変更認可拡大により、現在坏地区の整備を進めています。今後も引き続き、年次計画により整備区域の拡大を進めます。

●農村地域の生活環境整備を図る農業集落排水事業は、常北青山・孫根地区のつなぎ込みが順調に進んでおり、平成17年度は、この施設を効率的に稼働しながら維持管理費の節減を図ります。

生活環境の整備

●都市計画道「池の内片山線他」が、国・県道のバイパス整備に関連した合併市町村幹線道路緊急整備支援事業の支援対象道路として、平成16年11月25日県知事から指定され、幹線道路渋滞の解消に向け、石塚田町の現道から日立笠間線十字路までのL字間延長1150m整備区間について、合併特例債・県補助金を活用し、県と協調しながら積極的に事業の促進に努めます。

● 良好な生活・安定環境づくりに向けて、公営住宅の改修・公園やポケットパークなどの整備を図り、良好な景観を備えた地域環境の場の提供や形成に努めます。

環境対策の推進

● 一般廃棄物処理事業では、引き続き城北地方広域事務組合により現状を維持します。

● 不法投棄や野外焼却の防止については、ボランティアUD監視員(不法投棄監視員)や警察等関係機関と連携して監視活動を展開し、住民や事業者へ未然防止に向けた普及啓発を行い、不法投棄防止対策を推進します。

消防・救急・防災の推進

● 自然災害が発生した場合の対応に万全を期すため、町の地域防災計画を見直し、新規計画の策定を行います。また、水害を想定した水防演習や林野火災防ぎょ演習による消防団員の訓練を実施し、団員の資質向上を図り、町民の生命財産の安全確保に努めます。

● 平成16年の火災については、住宅火災10件を含め20件発生しています。事務委託をしている水戸市及び笠間地方広域消防本部との消防救急体

制の強化、消防設備及び水利の充実を推進するとともに、平成19年4月の稼動を目標に、町内への消防署所建設を進めます。

また、地域の防火意識を啓発している婦人防火クラブ活動等を支援し、初期消火訓練の実施や地域の火災防止に努めます。



出初め式

交通安全・防犯の推進

● 町では昨年、2件の死亡事故が発生しています。自動車交通への依存が高まる中、より安全・円滑かつ快適な交通社会を実現するため、交通安全の推進につき、警察など関係機関団体と連携を図り、街頭啓発、交通安全教室の開催などを通じ、住民の交通安全

意識の高揚と交通安全施設の整備に努めます。

● 防犯について、防犯灯の整備をすすめるとともに、警察や防犯連絡員などの関係機関や住民相互の連携のもと、地域ぐるみでの防犯体制の充実や防犯意識の啓発に努めます。

情報通信網の整備・充実

● 公共施設などを高速・超高

ともに支えあいすべての人が 元気で安心して暮らせるまちづくり



ホームヘルパー3級養成講座

保健・医療の充実

● 健康診査の受診勧奨、健康教室や健康相談の開催、保健福祉センターの積極的な活用を図り、町民自らが健康を管理する習慣をつくるための取り組みと意識の高揚を図りま

速で接続する地域公共ネットワークについては、整備を終えています。今後は、民間事業者へ働きかけ、町内全域の高速通信環境の整備を目指し、また、携帯電話等の移动通信サービスの利用可能な地域を拡大し、地域間の情報通信格差を是正することにより地域住民の利便性の向上や社会経済活動の活性化を図ります。

● 少子化対策の一環として合併時より、町単独事業である、医療費の無料化を小学校卒業までの児童を対象に行っており、新年度も継続し、児童医療の充実を図ります。

高齢者福祉の充実

● 介護予防・生活支援事業に取り組み、さらに、長年にわたって培ってきた知識や経験を生かし高齢者の社会参加促進を目的として設立されている、シルバー人材センターの運営を支援します。

● 高齢者の健康管理と安否確認のための配食サービスの充実、高齢者の自立した生活を

側面から支援し、地域福祉の意識を高めるためのボランティアの育成、中学生と高齢者のヘルパー養成を推進し、効果的な在宅高齢者保健福祉事業を図ります。

子育て支援の充実

● 子育て中の親子の育児支援として、民間保育所の協力を得て地域子育てセンターを引き続き開設、また、新たに公立の保育所においても地域子育てセンターを開設し、育児不安の親子の交流を支援します。また、昼間保護者のいない家庭を支援し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童健全育成事業を引き続き実施し、事業の充実に努めます。

● 子育て不安やいじめ、不登校、非行など複雑、多様化する児童育成問題に対応するために、地域協力委員や民生委員児童委員、学校等関係機関との連携を蜜にし、問題解決に努めます。

● 保育事業は、公立保育所2園、民間保育所3園に委託を行い、保育サービス支援事業を実施し、特別保育事業で、延長保育、一時保育、乳児保育、保育所地域活動、障害児保育を実施し保育事業の充実を図ります。

●平成15年度に施行された「次世代育成支援対策推進法」に基づき、昨年度策定した行動計画の推進を図っていきます。

障害者福祉の充実

●支援費制度として、障害者の立場に立った障害者福祉サービスを利用できるように、制度サービスの紹介等を行っています。また、継続事業である補装具・日常生活用品の給付・更生医療・住宅リホーム等の事業により障害児・障害者が地域で自立した生活を営めるよう努めます。

●障害者福祉ワークス運営事業では、作業訓練・生活訓練を実施しており、精神保健事業でも、通所による生活訓練等を積極的に展開します。

地域福祉の充実

●町民自らが福祉に関心を持ち、理解を深めるとともに、町民同士の交流により連帯意識を育んでいく必要があります。社会福祉協議会を中核とし、民生委員・児童委員の協力を得ながら、相互扶助意識を高め、地域コミュニティづくりを推進します。

社会保障制度の充実

●国民健康保険制度、老人保健制度、介護保険制度などの社会保障制度の周知を促進し、保険税(料)の適正な賦課や収納率の向上及び医療費などの適正化を図るとともに、基盤を充実に安定した運営に努めます。

豊かな地域資源を活かした 魅力と活力にあふれるまちづくり

農林業の振興

●転作等による条件の悪い谷津田等の地域に対し、中山間地域等直接支払制度を引き続き活用し、農地の保全に努めます。さらに、今年度より地域資源を活かした取り組みとして、グリーンツーリズム事業も推進します。

者や地域が一体となり買ってもらえる米作り体制の整備を推進していきます。

●農業者の省力化と土地利用の効率化を図り、水田の未整備地区の基盤整備を進め、また、畑地のかんがい施設の整備を進めるため、那珂川沿岸農業水利事業の早期完成を国・県など関係機関に働きかけると同時に、畑地基盤整備を計画的に進めます。農道整備の促進、農業機械による生産性の向上や生産物の搬出搬入の合理化を図ります。

●家畜伝染病に注意を払い、各種防疫対策事業を実施します。黒毛和牛については、資質の優れた素牛の導入事業として、肉用牛特別導入を関係機関と一体となって推進し畜産振興を図ります。



子牛のせり市

●植林事業の重要性や緑化運動の普及啓蒙を図ると共に、森林組合等と連携しながら林業振興に努めます。また、特用林産物(しいたけ)については、海外からの輸入により価格の下落が懸念されており、生産組織の強化を図り補助事業を導入し、生産コストを低減した安定的な生産が行えるよう推進します。

商工業の振興

●厳しい環境の中、経営基盤の弱い小規模事業者が活力を維持し、さらに発展してゆくためには、商工会を中心とした会員相互の連帯意識の高揚と組織の強化が重要です。商工会活動強化のため引き続き助成していきます。また、中小企業事業資金に対する利子の補給を行います。

●工業の振興については、雇用の場の提供、町民所得の向上、消費人口の増加等、町の活性化を図るため、引き続き関係機関等との連携を図りながら優良企業の誘致に努めます。進出企業及び用地提供者に対しては、今後も企業立地奨励金を交付します。

観光・レクリエーションの振興



物産センター山桜

●豊かな自然を生かした、「ふれあいの里」・「うぐいすの里」・「山びこの郷」は、町の観光の核として、重要な位置付けとなっていますが、利用者は年々減少傾向にあります。このため、利用者増が図れるよう県主催等の観光PR事業へ積極的に参加するとともに、各種イベント・体験教室等を実施し誘客に努めます。

●直売センター・物産センターや、健康増進施設「ホロルの湯」についても、産業の振興を図る観点から積極的なPRに努め、利用客の増を図ります。

●イベントについては、町観光協会に依頼し、城里町として一本化を図り実施します。施設の管理運営は、指定管理者制度に移行できるよう調査・検討を行っていきます。

次世代を担う豊かな心の育成と 歴史・伝統を大切にすまちづくり

幼児教育・学校教育の 充実

- 「総体としてのまちづくり」の中心に「個人としてのまちづくり」をみすえて、「次世代を担う豊かな心の育成と歴史・伝統を大切にすまちづくり」の具現化に向け努めます。
- 家庭、保育園、幼稚園、地域等との連携を図り、少子化の進行に対応しながら、基本的な生活習慣の定着と体験学習の充実を図り、豊かな感性と道徳性を培い、健康でたくましい子供の育成ができるよう、教育内容の充実と諸条件の整備に努めます。
- 学校教育については、基礎学力の確実な向上とともに、自ら学び自ら考える力・豊かな心・たくましく生きるための健康や体力を育てる教育の実践に努めます。
- 学校週5日制に伴う対応をさらに進め、本年度も学校教育指導員制度を継続し、学校教育全般の向上に努めます。
- 国際化に対応する教育推進のため、引き続き小・中学校に英語指導助手を配置し、さ



IT講習会

- らに、社会人による学習支援事業を導入し、多様な教育活動を進めるとともに中学校にスクールカウンセラーを配置し、小学校との連携を図りながら、生徒指導を充実します。
- 小中学校の児童生徒1人当たり1台のコンピュータ整備と、すべての教室からインターネット接続が可能な環境が整備されました。IT時代にふさわしいコンピュータ使用能力の教育に努力します。
- 児童生徒の一人ひとりの細やかな教育の対応として、引き続きTT講師を配置します。
- 施設整備については、小松小屋内運動場実施設計をはじめ学習環境の安全確保の面から充実を図ります。

生涯教育・生涯 スポーツの推進

- 城里町において生涯学習推進大綱を策定し、各種講座・事業のメニュー・質の充実に努め、自主活動団体や人材の育成、相談の充実を図るなど体系的・総合的な事業推進に努めるとともに、各地域の住民の交流を促進します。住民一人ひとりが、それぞれの時代や生活様式にに応じて、自由に学び、楽しみ、その成果がまちづくりに反映されるような仕組みづくりに努めます。
- 生涯学習施設や各種運動施設の整備・充実に努め、また、図書施設については、利用率の高い図書館を中心に各地域公民館にある図書室と連携しながら、図書・資料の充実に努め、利用しやすい学習拠点として機能の充実を図ります。
- 学習機会や各種講座、施設を住民が利用するに当たっては、必要なときに必要な情報が入手できるように、広報紙やホームページ等による情報提供の充実に努めます。

芸術・文化の振興

- 学校・家庭・地域の連携・交流を進め、各地域の自然・歴史・伝統・文化に触れるこ

とで、関心や理解を深め、人と人とのつながりを大切にする施策を推進します。

- 住民の自主的・創造的な芸術文化活動の支援を図り、地域の公民館等を活用して展開する多様な各種行事を通して、住民各層が広く芸術文化に親しみ、心豊かな生活が送れるような環境を整備します。

- 町には、史跡及び遺跡・彫刻・工芸品など有形・無形の文化財が数多く存在しています。城里町文化財保護計画を策定し、計画的に文化財の保

住民と行政がともに手をとりあう 開かれたまちづくり

住民主体の まちづくりの推進

- 住民と行政がともに考え、行動する「協働」によるまちづくりを進め、自治意識の高揚と、各種施策への住民参画の拡充や地域コミュニティ・自治組織の振興を図ります。
- 町の広報紙やホームページ、インターネットなど多様な広報媒体を用いて、町政状況を積極的に住民に広報・公開するとともに、行政懇談会やアンケート、電子メールな



石船神社

- 護・活用を図るとともに、情報冊子やインターネットなどの各種媒体による情報を発信し、広く住民に理解を求め保存と継承に努めます。

- どの機会をとらえて、町民の声を町政運営に活かすよう広報・広聴活動の充実を図ります。
- 新生城里町を町内外に紹介するとともに、城里町の現状と将来のまちづくりの一助とするため、町勢要覧を作成します。

多様な交流の推進

- 旧町村で実施してきました国際間や地域間の「人」や「物」及び「情報」の交流活動を城里町においても推進します。



人権教室

●合併を機に地域住民が早期に新町としての一体性を確保できるよう、町民とともにこの合併を祝い、これからの町政の発展を祈念して合併記念式典を開催し、また、全町的なイベントなどへの積極的な参加に配慮するとともに、各地域に設置された余暇活用施設等の機能を活用し、各地域間の交流、世代間の交流、さらに他地域との交流を積極的に推進します。

人権尊重の推進

●関係機関等と連携し、学校教育や社会教育において、国の「人権教育・啓発に関する基本計画」に基づく人権教育に取り組み、啓発活動の推進を図り、町民一人ひとりの人権問題に対する正しい理解と人権意識の向上に努めます。

**行財政運営の
合理化・効率化**

●合併に伴い、行政サービスの水準に地域間格差が生じないよう新町の行政組織の整備を図ります。

●住民窓口部門において、住民サービスの向上と戸籍事務の迅速化を図るため、新たにコンピュータによる戸籍電算システムの導入を進めます。

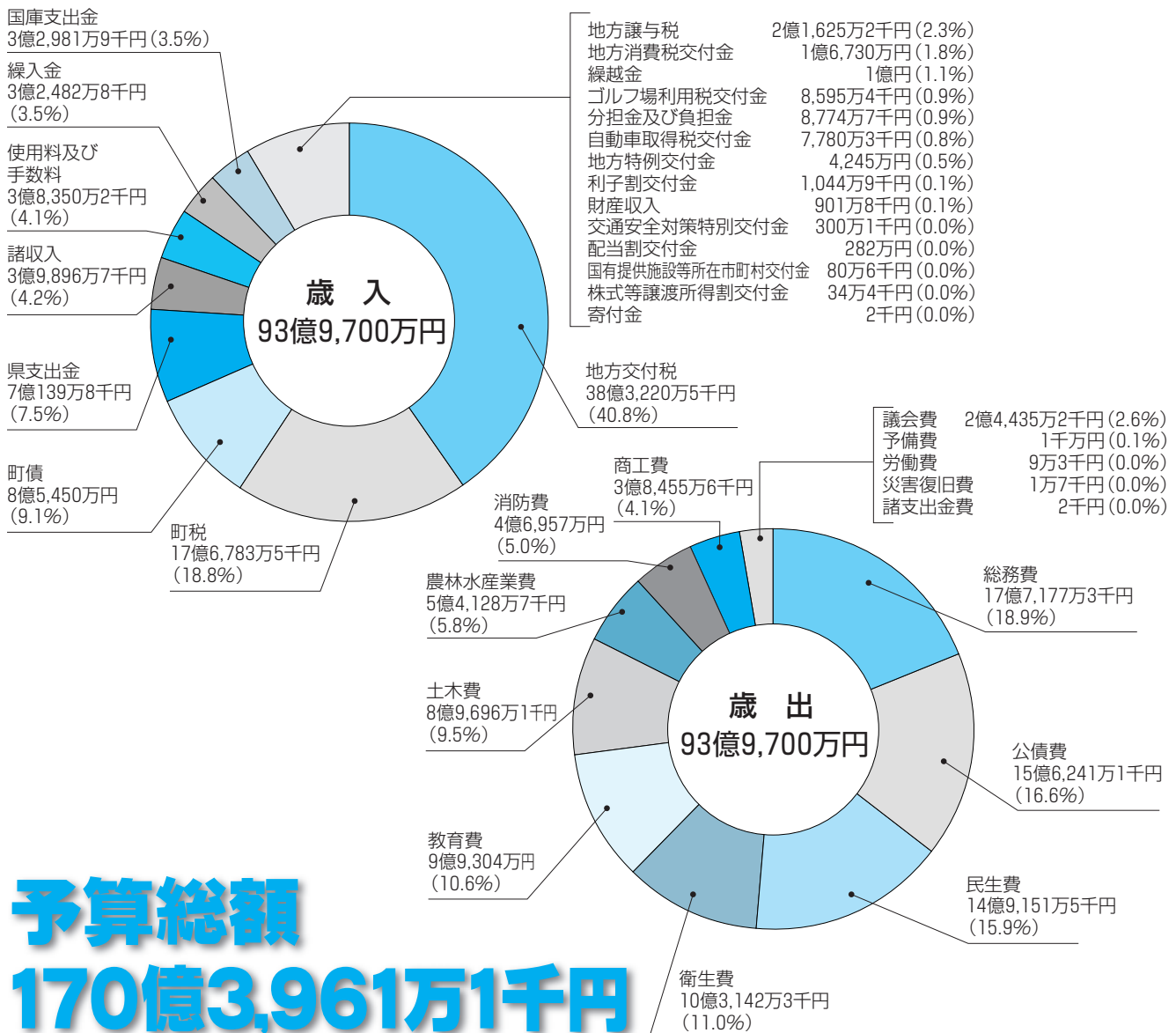
●町有財産の管理、取得、処分、契約検査事務等を管財課に一元化することにより、事務の効率化と経費節減を図ります。さらに、契約に関する事務の適正な執行を期するため、事務処理の制度を統一し、一般競争入札を積極的に導入する等、透明性を確保するため必要な措置を講じます。

●合併しましたが、厳しい財政運営状況が続くことが想定されます。中長期的な財政計画のもと、施策の重要度や費用対効果といった視点のもと財源の重点配分を図るとともに、自主財源の確保に努め、合理的・効率的な財政運営に努めます。さらに、行財政の運営を適正に管理・推進するため、総合計画を策定し、計画的・総合的な行財政の運営に努めていきます。

平成17年度の主な事業と予算額

課 名	事業費 (千円)	事 務 事 業
町 長 公 室	8,300	合併記念式典、町勢要覧作成など
総 務 課	152,672	消防署用地購入、消防施設設計、地域防災計画作成、防火水槽新設工事、ホース乾燥塔工事、消火栓ホース格納箱設置事業など
企画財政課	24,404	総合計画策定業務(国土利用計画も含む)、コミュニティバス調査、バス運行事業(代替・路線)など
管 財 課	1,302	公用バス運転業務委託など
町 民 課	198,870	戸籍総合システム電算化事業、火葬費補助、不法投棄廃棄物処理、ごみ集塵箱購入、環境美化クリーン作戦、損失補償費、防犯灯・交通安全施設設置工事など
保 険 課 (診療所を含む)	4,871,395	医療福祉(マル福)事業、特例乳幼児・児童医療費助成(マル特)事業、国民健康保険事業、老人医療給付事業、介護保険事業、七会診療所のX線フィルム自動現像機・超音波診断装置更新など
健 康 福 祉 課	879,501	民生委員・児童委員関係事業、町社会福祉協議会運営事業補助、高齢者福祉事業(老人保護措置事業、敬老事業、老人福祉センター、高齢者クラブ活動助成、在宅介護支援センター事業ほか)、児童福祉事業(児童手当支給事業、保育所・保育園運営事業、保育サービス支援事業ほか)、母子父子福祉事業、障害者(児)福祉事業(身体障害者・知的障害者支援費支給事業、難病患者見舞金支給事業ほか)、予防接種事業、老人保健事業、保健福祉センター事業、保健衛生事業など
産 業 振 興 課	446,872	山菜きのこワールドモデル事業、農林業振興事業(生産調整対策補助、県単土地改良事業、森林組合育成補助ほか)、畜産振興事業、商工業振興事業(商工団体への助成、中小企業事業資金融資、物産加工・直売関係施設の管理運営ほか)、観光レクリエーション振興事業(観光協会等関係団体への助成、観光施設の管理運営、各種イベントほか)など
建 設 課	168,010	道路改良(上青山線、唐貝線、磯野線、雨避堂線)、町道排水整備(仲岩船線、高久崎線)、町道舗装工事(上根小屋線、田向線、関谷入線)、町道補修工事など
都 市 計 画 課	100,768	都市計画道路整備事業(池の内・片山線)、公園施設等の維持管理事業、木造空家住宅解体工事(米沢団地)など
下 水 道 課	941,526	流域下水道整備事業(石塚西区)、特定環境保全公共下水道整備事業(上坪・下坪)、農業集落排水事業(上入野・青山・孫根・北方高久地区)、合併浄化槽設置事業(5人槽25基・7人槽25基・10人槽1基)など
水 道 課 (簡易水道課を含む)	266,361	配水管布設替工事実施設計(鷹匠橋水道管)、常北地区水道事業変更認可申請(徳蔵地区水道整備)、統合簡易水道整備事業(上入野・増井地区ほか)、藤井川ダム再開発事業など
学 校 教 育 課	59,147	教科指導補助員事業、ALT講師事業、小松小屋内運動場改築工事基本設計委託、各小学校工事、常北中学校下水接続工事など
生 涯 学 習 課	39,576	公民館講座、町民運動会・マラソン大会、公民館補修工事、図書の購入、各種団体補助、社会体育施設管理など

平成17年度 一般会計予算



区	分	予 算 額
総	額	170億3,961万1千円
一	般 会 計	93億9,700万円
特 別 会 計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	19億192万9千円
	国民健康保険特別会計(施設勘定)	5億3,396万1千円
	老人保険特別会計	22億5,538万6千円
	介護保険特別会計	6億6,836万2千円
	下水道事業特別会計	11億8,069万1千円
	農業集落排水事業特別会計	2億1,289万4千円
	簡易水道事業特別会計	5,947万7千円
企 業 会 計	水道事業特別会計	水道事業収益 5億3,545万5千円
		水道事業費用 5億3,545万5千円
		資本的収入 1億6,399万円
		資本的支出 2億9,445万6千円

ニュース城里

「元気に帰ってきてね」 岩船小学校 サケの稚魚放流



岩船小学校（塩澤和子校長）の全校生徒65人によるサケの稚魚の放流が、2月24日、学校のそばを流れる桂川で行われました。この行事は9年前から毎年実施。稚魚は、昨年12月に那珂川漁協から受精卵を譲り受け、5年生の児童が中心になり、自宅や学校の水槽でふ化させ大切に飼育してきました。

当日、参加した孫根長生会の方や先生たちが見守るなか、体長約4～5cmに成長したサケの稚魚、約2000匹を放流。児童たちが、川の流れに向けてそっと放してやると、稚魚は元気よく泳いでいきました。

子どもたちは、「元気だね」「たくさんえさを食べて大きく育って欲しい」「大きくなってまた、桂川に帰ってきてね」などと、無事に成長して戻ってくることを願いながら、稚魚の姿を見送りました。

春まつり

芸能大会

第24回春まつり芸能大会が旧常北町文化協会（矢次蔵会長）芸能部の主催のもと、3月13日にコミュニティセンター・城里ホールで開催されました。文化協会に所属する団体35組が参加し、大正琴、民謡、舞踊、歌謡、詩舞、フラダンス、和太鼓など各種演目を披露。素晴らしい発表に、観客約150人の大きな拍手が送られました。

また、この芸能大会では、チャリティ募金が行われました。集められた募金2万3,028円は、後日、常北町社会福祉協議会に寄付されました。



城北ライオンズクラブ

ゴミ箱を寄贈

城北ライオンズクラブ（根本一雄会長）が、3月23日、ゴミ箱3個を町に寄贈してくださいました。早速、ゴミ箱はコミュニティセンター・城里の広場に設置されました。



自分で出したゴミや空き缶をきちんとゴミ箱に捨てることはもちろん、ゴミを見つけたら拾ってこのゴミ箱へ捨ててください。みなさん、コミュニティ広場の美化にご協力ください。

人権擁護委員に

磯部長司さん、飯田紀代子さん

人権擁護委員制度は、国民の基本的人権を擁護し、その普及を図る目的で昭和23年に発足しました。

ました。



磯部長司さん



飯田紀代子さん

この人権擁護委員に、磯部長司さん（下古内）と飯田紀代子さん（石塚）の二人が再任され、4月1日付けをもって法務大臣から委嘱されました。委員の任期は3年です。

平成17年度

公民館講座

ご案内

平成17年度、各公民館では下記のような講座を開講する予定です。いずれも魅力ある、楽しい講座です。ご家族・お友達を誘って、ぜひ受講してみませんか？

詳しくは、「受講生募集」（受講申込書）の冊子（4月中旬各戸配布予定）をご覧ください。

常北公民館講座

- 欧風料理教室……第2（水）【年 8回】
- 水彩画教室……第2・4（火）【年10回】
- 陶芸教室……第4（木）【年11回】
- ミシンキルト教室…第2（木）【年 8回】
- やさしい英会話……第1・3（金）【年12回】
- 園芸教室……第1（日）【年 6回】
- 太極拳……第2・4（火）【年14回】
- 寿大学……第3（金）【年 6回】
- カンガルースクエア…第1・3（火）【年12回】

桂公民館講座

- 親子木工芸教室……第4（土）【年10回】
- 手軽な家庭料理教室…第2（日）【年10回】
- オカリナ教室……第1・3（金）【年20回】
- 切り絵教室……第1（土）【年10回】
- 布遊び教室……第4（土）【年10回】
- 初めての陶芸教室…第1（日）【年10回】
- 太極拳教室……第2・4（金）【年20回】
- フラダンス教室……第1・3（日）【年20回】
- いきいき塾……第2（水）【年 6回】

七会公民館講座

- レザークラフト教室…第2・4（土）【年10回】
- パッチワーク教室…第3（日）【年10回】
- フラワーデザイン教室…第2（日）【年10回】
- 生花教室……第4（日）【年10回】
- ちぎり絵教室……第3（金）【年10回】
- ママさんコーラス教室…第2（木）【年10回】
- 書道教室……第2・4（木）【年24回】
- 掛軸表具教室……6月～随時【年 8回】

常北・地区公民館講座

- カラオケ教室……第1・3（月）【年12回】
- 歌謡教室……第1・3（水）【年12回】
- 健康体操教室……第1（木）【年 8回】
- 手編み教室……第1・3（金）【年12回】
- デコパージュ教室…第3（土）【年 8回】
- フラワーアレンジメント教室…第4（土）【年 6回】

坏地区公民館講座

- 民舞教室……第1・3（金）【年20回】
- 書道教室……第1・3（土）【年20回】
- 健康にやさしい料理教室…第3（日）【年10回】

岩船地区公民館講座

- 押花教室……第2・4（水）【年20回】
- 料理教室……第3（日）【年10回】
- 書道教室……第1・3（土）【年20回】



●お問合せ先

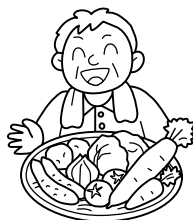
- 常北公民館 TEL029-288-5575
- 桂公民館 TEL029-289-2220
- 七会公民館 TEL0296-88-3210
- 坏地区公民館 TEL029-289-2477
- 岩船地区公民館 TEL029-289-4535

◎人力の場合

(単位：円)

作業別	賃金	摘 要
田 植	5,200	1日当り
水 田 除 草	5,200	〃
稲 ・ 麦 刈	5,200	〃
畑 仕 事	5,200	〃
ごぼう掘り	7,300	〃
茶 つ み	5,200	〃
脱 穀	1,000	1時間当り実働
たばこ収穫	5,300	1日当り
たばこの調整	5,800	1日当り

1. 1日の労働時間は8時間を原則とし、基準時間を超過した労働については、1時間当たり標準賃金の20%増とする。
2. 食事は、原則として支給しない。賄をつける場合でもできるだけ簡素化する。
3. 原則として、性別による賃金差をつけない。ただし、作業効率に極度の差のある農作業については考慮する。
4. 作業の難易、圃場条件等により、上記金額によることが適当でない場合は、当事者間で調整すること。
5. この賃金表は、平成17年4月1日から平成18年3月31日までの期間について適用する。



◎小作料

参考 旧常北町標準小作料金表 (10a当り) (単位：円)

農地の区分	田の部	畑の部	摘 要
上	16,000	5,000	適用期間 平成15年4月 1日 ～ 平成18年3月31日
中	11,000	4,000	
下	7,000	2,000	

参考 旧桂村標準小作料金表 (10a当り) (単位：円)

農地の区分	田の部	畑の部	摘 要
上	16,000	5,000	適用期間 平成15年4月 1日 ～ 平成18年3月31日
中	12,000	3,000	
下	9,000	2,000	
陸田一律	11,000		

◎機械力の場合

(10a当り) 田は基盤整備された圃場を基準 (単位：円)

作業別	賃金	摘 要
水(陸) 田耕起	6,000	基盤整備された圃場を基準
水(陸)田代かき	7,000	
畑 耕 起	6,000	整地を含む
たばこ畦上げ	6,000	
田 植	8,000	手直しは2,500円加算 育苗除く
田 植 請 負	27,000	育苗、手直し含む
水 稻 育 苗	700	1箱当り、種子含む、運搬は50円加算
ごぼう掘り	36,000	トラクター
	78,000	トレンチャー
バ イ ン ダ ー	8,000	結束紐含む
ハ ー ベ ス タ	8,000	
コ ン バ イ ン	17,000	刈り取りのみ、運搬は3,000円加算
	30,000	乾燥を含む
	12,000	大豆刈り取りのみ
水 稻 乾 燥	520	30 kg 当り(18%以下)1%増30円
麦 類 乾 燥	700	25 kg 当り(18%以下)1%増25円
草 刈	10,000	草丈1m以下
も み す り	700	60 kg 当り
あ ぜ ぬ り	35	1 m 当り

参考 旧七会村標準小作料金表 (10a当り) (単位：円)

農地の区分	田の部	畑の部	摘 要
上	15,000	5,000	適用期間 平成15年4月 1日 ～ 平成18年3月31日
中	12,000	4,000	
下	9,000	3,000	

町の農作業臨時雇標準賃金が平成17年3月29日改定されました。農作業の臨時雇を予定している農業経営者は、この表を目安として活用ください。

なお、標準小作料については、平成18年4月1日改定予定ですので、その間は、旧町村の小作料を目安にしてください。

(農地の条件に応じ、原則、当事者間で設定)

この表は年度末まで保存してください。

問合せ先：農業委員会事務局

☎029-288-3111(内線361・362)

城里町の町章が決定しました!

城里町のシンボルである町章については、常北町・桂村・七会村合併協議会が全国公募を行い、合併前に町章案を決定し、合併後に新町長の承認を経て決定するという事で事務を進めてきましたが、決定した町章案が、城里町町章募集要項第2条の募集条件の第5項「他の市町村章及び商標と同一又は類似しないデザインであること。」、第6項「自作の未発表作品であること。」に違反していたため、次点の作品であった次の作品を城里町章として決定しました。



北海道小樽市 齋藤 哲哉さん 48歳の作品

【意匠説明】

人と自然の調和を目指す「城里町」を、田園のさわやかな緑と、豊かな水に囲まれた丸い里で表現し、円は町民の融和を象徴したものである。「し」と「ろ」は読み方を強調するだけでなく、那珂川の西に位置する地勢も意図している。

去る2月10日に合併後も開設している常北町・桂村・七会村合併協議会ホームページの「お問い合わせ」に、匿名にて、「城里町章案が、岐阜県郡上郡白鳥町の町章に似ている。」といった旨のメールが送られてきました。

調査したところ、白鳥町の町章と酷似しており、作品の制作者についても同一人物であることが判明しました。



前の城里町章案



白鳥町章
(昭和40年12月15日制定)

白鳥町は、平成16年3月1日に合併して「郡上市」となっており、現在は存在しませんが、「募集条件に違反していたこと、城里町章案の制作者が自ら認め、賞金等の返還もあったこと」から、元の合併協議会委員とも協議をし、次点の作品を町章として決定したものです。

城里町章は、平成17年3月25日に告示を行い、制定されました。

●問合せ先：城里町役場 町長公室 ☎029(288)3111代(内線213)●

●平成17年度各種健診内容・料金と日程についてのご案内●

健診を受けることで、日常生活を見直すきっかけとなります。また自覚症状のない病気も早期に発見でき、有効な治療に結びつけることもできます。健診を受け、健康を守りましょう!!

健 診 名		健 診 の 詳 し い 内 容	自己負担金
基本健診 (総合健診・住民健診に含まれます)		血液検査等により生活習慣病の有無などを調べます。 (問診・身体計測・血圧・検尿・血液検査・心電図・眼底検査)	1,000円 (70歳以上 は500円) (5,985円の ところ)
婦人の健康づくり健診 (住民健診に含まれます)		血液検査等により生活習慣病の有無などを調べます。 (問診・身体計測・血圧・検尿・血液検査)	500円 (2,678円の ところ)
肺がん検診		胸のレントゲンにより肺がんの有無を調べる目安とします。	無料 (546円のところ)
肺がん検診(喀痰検査)		喀痰を3日間とり肺がんの有無を調べる目安とします。	500円 (3,318円のところ)
結核検診		胸のレントゲンにより結核の有無を調べる目安とします。	無料 (714円のところ)
胃がん検診		バリウムを飲み、胃をレントゲン撮影し、胃がんの有無を調べる目安とします。	1,000円 (4,274円のところ)
大腸がん検診		便を2日間採り、出血の有無を調べます。	500円 (1,680円のところ)
前立腺がん検診		血液検査により、前立腺炎・前立腺がんの有無を調べる目安とします。	500円 (2,310円のところ)
肝炎ウイルス検診		血液検査によりB型・C型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。	800円 (3,150円のところ)
乳がん検診	視触診	専門医による視触診検査により乳房のしこりの有無を調べます。	500円 (2,742円のところ)
	マンモグラフィー	乳房のレントゲン検査により乳房のしこりの有無を調べます。	500円 (3,150円のところ)
	超音波検査	超音波を利用し、乳房の断面を画面に映し出し、しこりの有無を調べます。	500円 (3,150円のところ)
子宮がん検診		子宮入り口の細胞を採り子宮頸部のがんの有無を調べる目安とします。	500円 (3,234円のところ)

常北保健福祉センター内「トレーニング室」 利用に関するお知らせ

トレーニング室を一般の方に開放しています。
利用時間等に変更がありましたので下記の変更
内容に留意してご利用ください。

利用時間 月曜日から金曜日の
午後1:00～午後10:00
(入室は午前9:45まで)

休 館 日 土日祝日、年末年始

※トレーニング室を初めて利用する方は、必ず
初心者講習会を受講していただきます。講習
会の日程等につきましては、健康福祉課（常
北保健福祉センター内）にお問い合わせくだ
さい。

運動教室「リフレッシュ教室」のご案内

町内在住の方を対象に「リフレッシュ教室」を
実施します。運動不足の方、運動が好きな方、
ふるってご参加ください!

日程：4月7日、5月12日、6月2日、7月7日、
8月4日、9月1日、10月6日、11月10日、
12月8日、1月12日、2月9日、3月9日
(いずれも木曜日)

時間：午前10:00～

場所：七会保健福祉センター

内容：主にストレッチや体操、ウォーキング等

※参加ご希望の方は、随時受け付けております
ので、健康福祉課（常北保健福祉センター内）
までご連絡ください。

	日 程	受 付 時 間	場 所	健 診 内 容
総 合 健 診	6月3日 (金) 4日 (土) 5日 (日)	午前6:30~ ※混雑を避ける ため、受付時間 を指定すること があります。	桂公民館	・基本健診 (40歳以上の方) ・胃がん検診 (40歳以上の方) ・大腸がん検診 (40歳以上の方) ・肺がん健診 (40歳以上の方) ・前立腺がん検診 (50歳以上の男性) ・肝炎ウイルス検診 (17年度に40・45・50・55・60・65・70歳を迎えられる方) ※総合健診は胃がん検診を受ける方が対象となります。
	7月7日 (木) 8日 (金) 9日 (土)		常北保健福祉 センター	
	8月9日 (火) 10日 (水)		七会保健福祉 センター	
住 民 健 診	7月13日 (水) 14日 (木) 15日 (金) 20日 (水) 21日 (木) 22日 (金) 23日 (土)	午前9:30~ 11:00 午後1:30~ 3:00 ※混雑を避ける ため、受付時間 を指定すること があります。	常北保健福祉 センター	・基本健診 (18歳以上の男性・40歳以上の女性) ・婦人の健康づくり健診 (18歳~39歳の女性) ・大腸がん検診 (40歳以上の方) ・肺がん検診 (40歳以上の方) ・結核検診 (16歳以上の方) ・前立腺がん検診 (50歳以上の男性) ・肝炎ウイルス検診 (17年度に40・45・50・55・60・65・70歳を迎えられる方) ※大腸がん検診希望者には、健診当日、会場にて検査 容器を配布します。後日指定日に提出となります。
	8月30日 (火)		坪公民館	
	8月31日 (水)		岩船公民館	
	9月 9日 (金) 13日 (火) 14日 (水)		桂公民館	
乳・子宮がん検診	6月30日 (木) 7月 1日 (金)	午後0:30~	七会保健福祉 センター	[乳がん] ①視触診 ②マンモグラフィー ③超音波検査 ※県の指針により 30~39歳→視触診+マンモグラフィー 40~56歳→視触診+超音波+マンモグラフィー 57~65歳→マンモグラフィー ◎マンモグラフィーは2年に1回 [子宮がん] 子宮頸部細胞診 (25歳以上の方) ※9月1日、2日は視触診、マンモグラフィ、 子宮がんのみ
	9月 1日 (木) 2日 (金) 6日 (火) 7日 (水) 8日 (木) 12日 (月)		常北保健福祉 センター	
	12月8日 (木) 9日 (金) 10日 (土)		桂公民館	

健診の申 込み方法

健診をご希望の方は4月末までに健康福祉課までご連絡ください。
※平成16年度に受診した方は、申込みをしなくても通知をお送りいたします。

申込み・問合せ先：健康福祉課（常北保健福祉センター内）電話029-240-6550(直通)

城里町役場 電話029-288-3111(代表) 内線370または371

「平成17年度保健事業予定表」の内容訂正とお詫びについて

訂正の箇所…「リハビリ教室」「お達者くらぶ」「百歳塾」「いきいきふれあい教室」
「デイケア」「こころの相談会」「家族教室」の予定表

訂正の内容

誤		正
時 間	→	場 所
場 所	→	時 間

以上のように訂正させていただきますとともに、不手際について深くお詫び申し上げます。

お知らせ

城里町役場本庁舎

☎029-288-3111

平成17年度の城里町固定資産税納税通知書について

平成17年度の課税については、賦課基準日が合併日（2月1日）前の1月1日であるので、旧町村区域ごとに行われます。

このことによって、旧常北町、旧桂村、旧七会村それぞれに資産を所有している方については、城里町からの納税通知書が旧町村分ごと別々に発行されます。

なお、納税通知書の宛名部分には「旧〇〇〇分」として旧町村名を表示します。

問合せ 役場税務課

土地及び家屋等縦覧帳簿の縦覧について

地方税法第410条の規定に基づき決定される平成17年度分の固定資産の価格等を、

同法第416条第3項の規定により、次のとおり縦覧を開始します。

この縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較するための制度です。

縦覧期間・時間 4月1日～5月2日まで（ただし、

土・日曜日及び祝祭日の閉庁日を除く）、午前8時30分～午後5時まで

縦覧場所 役場税務課

縦覧に供するもの

①土地価格等縦覧帳簿：町内に所在する土地の固定資産税の納税者、その家族等代理権を有する方

②家屋価格等縦覧帳簿：町内に所在する家屋の固定資産税の納税者、その家族等代理権を有する方

※縦覧する資格を有していない方にはお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

その他 縦覧できるかどうかを確認するため、お手持ちの納税通知書、課税明細書または運転免許証等本人の確認ができるものを窓口にてご提示いただきますので、ご協力をお願いします。

ご本人所有の土地及び家屋以外の土地及び家屋の評価

の内容については、プライバシー保護の観点から詳細に説明することはできませんので、あらかじめご了承ください。

問合せ 役場税務課

（内線121）

消防水利付近は駐車禁止です!!

一刻を争う消防活動への、御理解と御協力をお願いします。
道路上で、こんな標識をみかけたことはありませんか？



これらは、消火栓など消火活動に利用する施設が近くにあることを示しています。「消火栓」や「防火水そう」は、火災発生時に消火に必要な水利を消防隊に供給するもので、この付近に駐車してありますと、火災発生時に車両が障害となり、消火活動の妨げになります。また、消防水利周辺の駐車は道路交通法で禁止されています。標識や施設周辺への駐車はしないようお願いします。

《道路交通法抜粋》

（駐車を禁止する場所）

第四十五条 車両は、道路標識等により駐車が禁止されている道路の部分及び次に掲げるその他の道路の部分においては、駐車してはならない。ただし、公安委員会の定めるところにより警察署長の許可を受けたときは、この限りでない。

- 一 人の乗降、貨物の積卸し、駐車又は自動車の格納若しくは修理のため道路外に設けられた施設又は場所の道路に接する自動車用の出入口から三メートル以内の部分
- 二 道路工事が行なわれている場合における当該工事区域の側端から五メートル以内の部分
- 三 消防用機械器具の置場若しくは消防用防火水槽の側端又はこれらの道路に接する出入口から五メートル以内の部分
- 四 消火栓、指定消防水利の標識が設けられている位置又は消防用防火水槽の吸入口若しくは吸管投入孔から五メートル以内の部分
- 五 火災報知機から一メートル以内の部分

問合せ 役場総務課 消防防災グループ（内線222）

茨城わくわく学園生きが い創造課程受講者募集

開催場所 中央校：県総合福祉会館他（水戸市千波町）

県南校：ワークヒル土浦

講座内容 一般教養、歴史・

絵画・陶芸等、合計26日間

100時間（平成17年5月～平成18年2月まで）

対象者 概ね60歳以上の方

募集期間 4月28日まで

申込み・詳しい問合せ

（社）茨城県社会福祉協議会

茨城わくわくセンター

☎029-243-8989

お出かけ下さい



●健康づくりとリフレッシュ機能備えた健康増進施設「ホロルの湯」(城里町)

健康増進施設「ホロルの湯」は、バイブラ機能や寝湯、サウナ、地元の自然石を使った広々とした露天風呂など各種機能を備えています。この自慢の薬湯は、血行促進や新陳代謝、保湿性、湯冷めしにくい点に優れ評判となっています。注がれる温泉は、アルカリ性単純温泉で、pH値9.0の強アルカリ酸で肌がツルツルになると女性にも好評です。水着着用のバーデゾーンには、25m×3コースの温水プールやバイブラバス、打たせ湯、ジェットバスなど、多彩な機能があり、楽しみながら体を鍛えることができます。また、大広間やオープンテラス、100インチの大型スクリーンのあるリラクゼスルームや個室など休憩室も充実しているほか、食堂、レストランもあり湯上りのくつろぎも最高です。

営業時間 10時～21時
料金 大人800円／小人400円(土日、祝日は大人1000円／小人500円) 17時～大人500円／小人300円
定休日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
問合せ 城里町下古内829-3
☎029-288-7775

●酒沼自然公園(茨城町)

酒沼のほとりの自然を丸ごとアウトドア施設にした公園です。34.5haの広さの園内には、テントサイト、オートキャンプ場、広場、約1.5kmの散策路があり、自然を楽しむことができます。

利用期間 4月25日～10月31日
料金 オートキャンプ場1区画5000円／テント1張2000円／タープ1張1000円／バーベキュー1500円／バーベキューのみ1人100円
※入園料200円(5歳～15歳100円)別途。

問合せ 茨城町役場商工観光課

☎029-292-1111

酒沼自然公園管理事務所

☎029-293-7441

●水戸市長杯第20回綱引大会

参加者募集

気の合った仲間を誘って綱引大会に参加してみませんか。市外にお住まいの方の参加もたくさんお待ちしております。

日時 5月22日午前9時～

会場 青柳公園市民体育館

構成・種別 1チーム選手8名(一般男子／一般女子／男女混合／小学5、6年生)、監督・トレーナー各1名

参加料 1チーム2000円

申込み 5月2日までに水戸市スポーツ振興協会へ

問合せ 水戸市見川町2256

☎029-243-0111

短歌

溢るる陽浴みつつ一日長芋
掘りて読み継ぐ夜の「蹴りた
い背中」 薄井 ひろ
視野さえぎり白ひと色に降る
雪は災害多かりし年清むる
ごとし 枝 不美
その夫の在りにし日のごと白
牡丹句はせて友短歌詠みてを
り 片見 和枝

兜つ年を拭ひ浄めむと雪ぞ降
る身は謹みて新年迎ふ

川上 千代子

冬の蠅短き命と上げた手をじ
つと休めて行方目で追う

弓野 のぶ

新しき年の始めに降る雪に良
き事願ひ屠蘇吸みかわす

島 愛子

封書裏に消えゆく町名を認め
てポストに入れたり音をこそ

聴け 多田 志保子

受話器より聞こゆる声ははず
みおり大学院が受かりしと男

孫は 坪井 きよ子

由緒ある町の名や景観を守り
来し村の名も消えて合併すすむ

萩谷 登喜子

水面にうぶ毛散らして白鳥の
初春を待つ親子の戯れ

和知 美智子

智積院の朝清やかに冷氣満つ
壇信徒われら勤行に加ふ

富田 佐智子

なにやらむとまどい迷う筆持
ちて「城」という字を三度書く

秋葉 主計

雛壇を飾りし前で曾孫達が燥
ぐ姿に心ほころぶ

阿良山 ウメノ

時折り竹の折れたる音がして
雪の積もりし枕辺に思う

岩下 通子

人生の辛苦を共に八十路過ぎ
痴呆のかげの夫に涙す

岩下 美知野

さざめ雪音もかすかに降り止
まず桂の里は雪明かりして

高井 良水

俳句

春雪の明るき家に父と母

飯田 勇一

点滴をもて毒うすめ鬼は外

一木 雄一郎

筆先を幾つも持てり猫柳

山崎 正行

三町歩ほどの裏山山椒の芽

中村 草介

奥宮の静けさ椿落ちにけり

杉木 輝夫

湯の里に湯の宿一つつくしんば

高橋 芦江

菖蒲の芽小さき雨粒光りけり

鯉 淵 寿美恵

春の旅鯨塩吹き頭出す

飯村 愛子

木道のしつとり濡れ猫柳

飯村 昭子

陽炎のきらりと光り鎌の先

いそべきよ

駅を出てはつと一息花馬酔木

田所 厚子

露の臺摘むには小さし圓ひせり

阿久津 あい子

寄せ書きの布は空色鳥雲に

竹内 幸子

老梅に漲る一枝ありにけり

今瀬 多代美

やはらかく良く眠る嬰雛飾る

桜井 眞子

母の辺へわづかに届き春日差し

安藤 藤沙都子

梅の花鳥たちて雪落ちにけり

瀬谷 博子

白梅や巨大花瓶の陶芸の業

仲田 こう

父なるわ遠くにおいて春彼岸

市川 義子

ヒメマスの稚魚放流に春來たり

山本 隆莊

牛遅々と春光畑にあふれけり

秋葉 久子

文芸しろさと

はるその常北高校

ごあいさつ

校長 小野 昭

本校は城里町唯一の高等学校です。地元根ざし、地元の要望に答えられる、開かれた学校、地域に信頼される学校づくりを推進して参りました。

ところで、常北高校がどんな学校なのかを、広く知っていただくために、今回は紙面を借りて、十月以降の学校行事については生徒の体験談を、また進路状況については概要を掲載したいと存じます。

教職員一同、地域の皆様に愛される高校・誇れる高校を目指し、心血を注ぎ努力を惜しまぬ覚悟で日々教育にあたっております。どうぞ今後とも、地域の皆様のご助言ご協力をお願い致します。

今回、学校行事の中から【留学生受入・春園祭・ツールド常北・共同宿泊学習・生徒海外研修】の生徒体験談を紹介しましょう。

留学生体験談

カティーン・エネエティ(ハンガリー)

常北高校は、みんなとても優しい。一週間はすごく短かったけれど、たくさんさんの友達

ができて嬉しかった。一番印象に残ったのがツールド常北。みんなと一緒に頑張ることができて良かった。私はこの素晴らしい体験をずっと忘れません。ありがとうございます。

(原文のまま)

イクマル・ナシル(マレーシア)

今回の留学をとおして会得した経験を、これからの人生にいかしていきたいと思います。ここ常北町で、短期間でしたが多くの人との出会いや、高校の音楽部・弓道部で貴重な体験をさせていただいたことに深く感謝します。皆様に再び会うことを願っています。ありがとうございます。

(二学年 大津悟・和訳)

(常北中出身)



留学生(イクマル、カティーン)

春園祭(文化祭)

三学年 益子 繭

(内原中出身)

文化祭までに、いろいろな問題があった。ステージ発表(ダンス)がうまくいかず、

前日まで口論し、練習もままならなかった。本番当日。すごくドキドキだった。失敗しないか不安だった。でも、何とかやり終え、すごく気持ち良かった。諦めないで良かった。



春園祭(ブラスバンド)

一曲、踊りたくても完成せず心残りの部分もあるけど、皆で楽しく踊れたから悔いなし。最高の文化祭になった。

ツールド・常北

三学年 細谷 敦美

(常北中出身)

毎年行われる常北高校独特の行事、ツールド・常北。私はいつも賞にはほど遠い順位だった。今年は三年、最後のチャンスとなった。

例年、前半のサイクリングで力尽きてしまい、後半はバテしてしまっていた。スピードも出ず、坂も登れなかった。しかし、今年は大丈夫だった。後半直後の坂はさすがに登れ

なかった。その後、順調に進んだ。ツールド・常北



ツールド・常北

中係員に、「十位だよ」と声をかけられたときは驚いた。スタートで出遅れたので、もう入賞は無理だと思っていたからだ。結果は十位だったが、最後に賞が取れて嬉しかった。メダルも以外に重く、とてもいい記念ができた。

共同宿泊学習(福島県)

一学年 田口 恭平

(水戸五中出身)

今回プリティッシュヒルズ(福島県)においてイギリスの伝統や文化を数多く学んできました。その中でも、テールマナーはとてまかつい

いと思いました。最初、ナイフとフォークは非常に食べにくくて不思議でした。結局、短時間では慣れる事ができませんでした。結局、短時間では慣れる事ができませんでした。結局、短時間では慣れる事ができませんでした。

が、いつかは覚えたいと思います。その他



共同宿泊学習

にも、建築様式が違う点やスニーカー(ビリヤード)などイギリスについて興味をもったので、英語の学力をつけ、もっと視野を世界に向けていきたいです。もちろんイギリスだけでなく世界の国々の文化や伝統、宗教など幅広く勉強したいと、このプリティッシュヒルズに行つて改めて考えさせられました。

生徒海外研修を終えて

本年度は左記の通り研修が実施された。

- ① 目的地 サイパン
- ② 日時 2月24日(木)・28日(月)
- ③ 学校名 カグマンハイスクール
- ④ 研修生徒 大津 悟(二年一組) 竹添佐由里(二年一組)

歓迎会・エール交換・スポーツ交流・カルチャー交流・英会話教室・授業見学など短いなかで、心温まる楽しい研修ができた。

平成16年度 進路状況		
進学(大学10名 短大6名 専門20名)		
常磐大	5名	(常北3・水戸1・水戸五1)
茨城キリスト教大	2名	(赤塚1・双葉台1)
つくば国際大	1名	(赤塚1)
流通経済大	1名	(水戸二1)
放送大	1名	(桂1)
茨城女子短大	2名	(常北1・水戸五1)
つくば国際短大	2名	(笠間1・双葉台1)
常磐短大	2名	(常北1・双葉台1)
その他	20名	
就職他(47名)		
公務員(自衛隊)	3名	(常北2・水戸1)
サテライト水戸	4名	(桂1・常北1・水戸五2)
中川製作所	2名	(常北2)
川辺鉄鋼	2名	(大宮1・常北1)
カクライ	2名	(桂1・常北1)
匠興業	1名	(常北1)
その他	33名	

常北高校のホームページもご覧下さい
<http://www.johoku-h.ed.jp>
 E-mail: admin@johoku-h.ed.jp

3月の新着図書

『噂の真相』25年戦記／岡留安則▼新聞は生き残れるか／中馬清福▼悪路王伝説／定村忠士▼反省文ハワイ／山口智子▼七会村の歴史／七会村史編纂委員会▼雲はなぜ落ちてこないのか／佐藤文隆▼論破できるか!子どもの珍説・奇説／松森靖夫▼犬のカタログ2005／学研▼子ども版声に出して読みたい日本語 1～6／斎藤孝▼ちゃんと話すための敬語の本／橋本治▼大人の友情／河合隼雄▼死んだらどうなるの?／玄侑宗久▼感じない男／森岡正博▼育児誌を作った人たちの育てられ方、育て方／『ちいさい・おおきい・わいわい・つよい』編▼大人の言うことを聞きなさい!／佐藤貴彦▼国防／石破茂▼子どもが減って何が悪い!／赤川学▼消防官だからできること／黒岩祐治▼おしゃれの曲がり角／西村玲子▼高級家具作りに挑戦!／高橋甫▼近藤典子の収納の基本／近藤典子▼リュシウオン食堂／リュシウオン／▼冬のソナタは終わらない。／ユン ソクホ▼Deep love第3部／Yoshi▼弘海／市川拓司▼眉山／さだまさし▼僕が行く道／新堂冬樹

カレンダー (4・5月)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
5/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

火～金 10:00～18:00
土～日 10:00～17:00

■ 休館日

○おはなし会 11:00から

4月、新年度や新学期、新生活がはじまる出会いの季節です。そんな新しい生活のスタートに、新しいことにチャレンジしてみませんか?図書館は、新生活とともに何かを始めてみたいという人を応援します。

出会いは一冊から

図書館・資料館 だより

電話 029・289・4946

インターネットで蔵書検索ができます。

URL <http://www.lib.vill.katura.ibaraki.jp>



浅岡省一
翔泳社

全部無料(タダ)でつくる
はじめてのホームページ

楽しく簡単にインターネットと電子メールができるよう解説する。大きな画面、大きな文字で読みやすく編集。



山田祥平
インプレス

できるインターネット&電子メール入門はじめてでもわかる本



秋敦子・編
ヤマハミュージックメディア

ピアノソロ完全保存版の
ソナタ

「あれ」「これ」から「本気だよ」「安くしてよ」まで、初めてハングルに触れる人でもすぐ話せちゃうフレーズが満載。フジテレビ系「番組」チヨナンカン」が贈る究極のハングル会話本。



Chonankang
マガジンハウス

チヨナルブック



スタジオオタク
クリエイティブ

ナイキフリースタイルフットボール

「静筋」とは著者の造語で、体の筋肉である「動筋」に対して、理性・知性・教養といった内面に宿るものの総称。冷静な状況分析や判断力を磨けば、ゴルフも上手くなる!



宮里優
ゴルフダイジェスト社

「静筋」ゴルフ革命



TAC簿記検定講座

合格テキスト日商簿記2級
(工業簿記)

「日本漢字能力検定」2級の問題集。3部構成になっており、本書収録漢字をすべて習得することで、実際に本試験で出題される漢字の8割以上を網羅できる。



試験対策研究会
高橋書店

漢字検定2級出題回数別問題集

桂中学校



常北中学校



ご卒業・ご卒園
おめでとうございます!

桂保育所



沢山小学校



七会保育所



七会中学校



卒業(園)生徒・児童数

常北中学校	179人
桂中学校	75人
七会中学校	28人
石塚小学校	108人
小松小学校	17人
青山小学校	25人
古内小学校	7人
坏小学校	22人
岩船小学校	14人
北方小学校	10人
沢山小学校	32人
七会東小学校	20人
七会西小学校	11人
常北幼稚園	58人
桂保育所	15人
七会幼稚園	9人
七会保育所	10人

常北幼稚園



石塚小学校



七会東小学校



「広報しろさと」から

広報しろさとでは、皆さんからの「耳寄り情報」や「お気に入り」の作品などを募集しています。皆さんの身近な話題・ひと・ふるさと自慢、家族やペットの写真・イラスト・自由投稿など、どんなお寄せください。お待ちしております。

※必ず住所、氏名、電話番号を記入してください

城里町役場 町長公室 広報係

☎ 029・288・3111

E-mail: koushitsu@town.shirosato.jp



あしび(馬酔木)の花
田所 厚子さん(石塚)

町の人口

		前月比
人口	22,904人	(-11)
男	11,129人	(-8)
女	11,775人	(-3)
世帯数	7,176世帯	(+11)
3月1日現在		

城里町役場

編集・町長公室
(内線 212)

〒311-4391

東茨城郡城里町石塚1428-25

TEL 029-288-3111 FAX 029-288-3113



ホームページで町の各種情報がご覧になれます。
<http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/>